

NIIGATA CITY BUS RAPID TRANSIT

## 新潟市BRTトータルデザイン

新潟市が導入を進めるBRT(次世代型バスシステム)は、全市的なバス路線の再編とあわせて、持続可能な公共交通を目指すためのものです。

BRTが利用者に浸透し、その快適性を体験してもらうとともに、利用率を高め、新潟市全体の公共交通の充実につなげます。

その一環として、BRT車両、交通結節点やBRT駅などが高い明示性を持ち、BRTが利用者にとって分かりやすく、便利で快適な公共交通となるよう、トータルデザインの考え方のもとに取り組みを進めます。



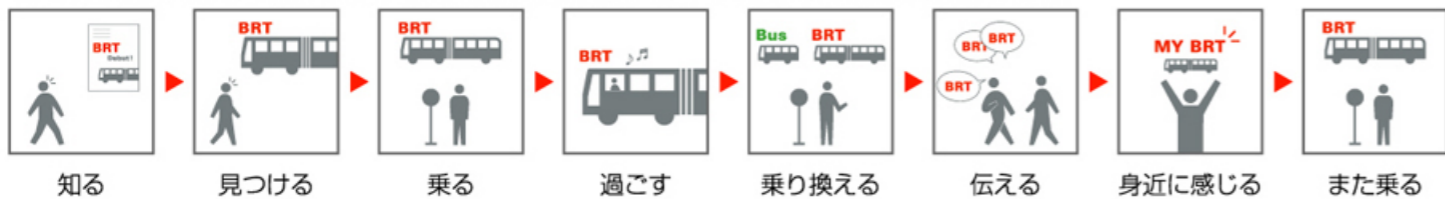


# BRTトータルデザインの考え方

⚠ デザインや適用対象施設等については今後の整備の段階で変更になる場合があります。

## トータルデザインの視点

「見つける」「乗る」「過ごす」「乗り換える」といった、BRT利用者の一連の行動をデザインを通じて結びつけます。



## コンセプトと実現方法

4つの基本方針のもと、シンボルカラー、シンボルロゴ、シンボル展開によりデザインを行います。

明示性	高い明示性をもち、新潟のまちなかでひとときを輝きを放つデザイン
快適性	多岐にわたる利用者が、ストレスなく快適に利用できるユニバーサルデザイン
地域性	沿線のまちの賑わいを誘発するような、都心の魅力づくりにつながるデザイン
先進性	未来への期待感を感じさせる、新潟の新しいイメージをつくる洗練されたデザイン

新潟の資源である光輝く夕陽をモチーフとします。



シンボルカラー

夕陽から放たれる環（リング）の形状は、まちなかで高い明示性を発揮する他、人と人、人とまちのつながりや、基幹公共交通軸の実現を表現します。



NIIGATA CITY  
BUS RAPID  
TRANSIT

シンボルロゴ

シンボルカラーとロゴは関連施設の他、プロモーションなどにも展開します。



シンボル展開

## 各施設のデザイン

### BRT車両



シンボルカラーを車両側面の外周にリング状に配色しつつ、連続性を持たせることで、連節バスの車両長を活かしたデザインとするほか、車両の前面もフルカラーとして明示性や先進性を表現

シートのパターンに亀田織®をモチーフとしたストライプやあたたかみのある色彩を採用し、手が触れる吊革に木材を用いるなど、新潟らしい雰囲気をつくりながら、もっと乗っていただく居心地良さを表現



### 交通結節点（例：市役所ターミナル） 道路を挟んだターミナルを一体的にデザイン



大屋根 や風除けを設置  
自然光 を取り入れたシンプルで明るく開放的なデザイン



※その他の交通結節点においても、シンボルカラーとシンボルロゴを展開することにより、分かりやすさの向上を図ります。

### BRT駅 上屋の頂部にシンボルカラーとシンボルロゴを展開した印象的な外観



※上屋を設置しない場合のBRT駅の外観についても、同様のコンセプトで整備を行います。